

本学の沿革・建学の精神・スクールモットー

宮城学院は、福音主義キリスト教に基づいて学校教育を行い、神を畏れ敬い、自由かつ謙虚に真理を探究し、隣人愛に立ってすべての人の人格を尊重し、人類の福祉と世界の平和に貢献する女性を育成することを建学の精神として、1886年（明治19年）、宮城女学校の名で創設されました。それはアメリカの改革派教会派遣の宣教師たちと日本人のキリスト者たちとの協同と祈りの結晶でした。

以来、明治、大正、昭和、平成の時代を通して女子の高等専門教育を担う専攻科（聖書・家政・英文・音楽の各専攻科）を次々に設置し、戦後の学制改革により高等女学校は宮城学院中学校・高等学校となり、女子専門学校は宮城学院女子大学・短期大学（附属幼稚園も付設）となって、女子教育の一大総合学園として歩みを進めてきました。

現在、大学院（修士課程）は2研究科5専攻、大学は2016年度より学部学科改組に伴い4学部9学科となり、普通科の高等学校、中学校及び大学附属認定こども園を擁しております。

ことに、宮城学院女子大学は、戦後の学制改革によって最も早く東北最大の女子大学となり、高度の学的水準をもつ有為な卒業生を多く輩出し、現キャンパスに移転してからは学科の増設と整備をはかって、さまざまな職種に求められる幾つもの資格を取得できる専門性豊かな教育の充実に努めて高い評価を得てきております。さらに、2016年度から現代ビジネス学部を新設する等の学部学科改組を行い、社会の要請に応えるべく日々改革に取り組んでおります。

長い伝統と歴史をもつ優れた欧米の多くの大学は、創設以来、学門研究とキリスト教（礼拝）を大切にしてきました。それは、高等教育機関としての大学では、専門的な知識や技術の修得と共に、高潔な精神の涵養が求められているからです。

それゆえ、宮城学院女子大学に入学された皆さんは、どの学科のカリキュラムでも必修科目である「キリスト教学」「キリスト教と現代社会」の講義を通して、より深い知性を身につけ、豊かな感性を養うように心がけてください。そのためには、礼拝堂で毎週月・水・金の昼に行われている礼拝に積極的に出席するように心がけ、さらに、教科目の修得と共に各種のサークル活動やボランティア活動などにも積極的にあってください。

「神を畏れ、隣人を愛する」をスクールモットーとする宮城学院は、こども園、中学校、高等学校、女子大学、大学院を通して一貫した建学の精神を堅持し、高い品性・豊かな教養と秀でた能力を身につけて世界で活躍する女性を送り出す総合教育機関であります。

建学の精神

『福音主義キリスト教に基づいて学校教育を行い、神を畏れ敬い、自由かつ謙虚に真理を探究し、隣人愛に立ってすべての人の人格を尊重し、人類の福祉と世界の平和に貢献する女性を育成すること。』

宮城学院のスクール・モットー

『神を畏れ、隣人を愛する』



初代校長 E. R. プールボー

1885年（明治18年）	12月	「日本基督一致教会」仙台教会牧師押川方義は、東京で「合衆国改革派（ジャーマン・リフォームド）教会」宣教師ホーイと会見し仙台に神学校および女学校設立の必要性を説く
1886年（明治19年）	5月15日	仙台神学校（のちの東北学院）創立（校長押川方義）
	7月2日	エリザベス・Ｒ・ブルボー、メアリー・Ｂ・オールド来日
	9月18日	押川方義、ホーイ、首藤陸三、グリーン、ブルボー、オールド等によって宮城女学校創立（校主押川方義、初代校長エリザベス・Ｒ・ブルボー）
	9月24日	東二番丁51番地田辺繁久氏別邸において授業開始
1889年（明治22年）	4月	東三番丁162番地に竣工した新校舎に移転
	7月	献堂式
1900年（明治33年）		1年制聖書専攻科設置
1912年（明治45年）	4月	3年制家政専攻科設置
1913年（大正2年）	4月	3年制英文専攻科設置
1916年（大正5年）	4月	3年制音楽専攻科設置。2年制聖書専攻科設置
1931年（昭和6年）		音楽科に師範科及び研究科を設置
1941年（昭和16年）	2月	財団法人宮城女学校設立認可
1943年（昭和18年）	4月	宮城女学校を廃止、宮城高等女学校設置、専攻部を専攻科と改称。3年制国語専攻科を設置
1945年（昭和20年）	7月	戦災により校舎のほとんどを焼失
1946年（昭和21年）	6月	「専門学校令」による宮城学院女子専門学校設置認可（育児科、国語科、外国（英）語科、音楽科設置）
	7月	宮城高等女学校は、宮城学院高等女学校と改称
1947年（昭和22年）	4月	宮城学院中学校設置
1948年（昭和23年）	4月	宮城学院高等学校設置
1949年（昭和24年）	4月	宮城学院女子大学設置（学芸学部英文学科、音楽科）
1950年（昭和25年）	4月	宮城学院女子短期大学設置（家政科、国文科）
1951年（昭和26年）	3月	宮城学院女子専門学校廃止
	4月	学校法人宮城学院設立
1954年（昭和29年）	3月	宮城学院女子大学附設幼稚園教員養成所設置認可
1955年（昭和30年）	4月	宮城学院女子短期大学に保育科設置
1956年（昭和31年）	4月	宮城学院女子短期大学附属幼稚園設置
1959年（昭和34年）	4月	宮城学院女子大学に家政学科設置
1964年（昭和39年）	4月	宮城学院女子大学学芸学部 to 日本文学科、短期大学に教養科設置
1980年（昭和55年）	10月	仙台市桜ヶ丘九丁目1番1号に総合移転完了、献堂式
1986年（昭和61年）	10月	創立百周年記念式典挙行
1989年（平成元年）	4月	宮城学院女子短期大学に国際文化科設置
1995年（平成7年）	4月	宮城学院女子大学学芸学部 to 人間文化学科設置 宮城学院女子大学大学院人文科学研究科設置 （英語・英米文学専攻、日本語・日本文学専攻）
1996年（平成8年）	3月	宮城学院女子短期大学教養科廃止
1999年（平成11年）	4月	宮城学院女子大学大学院人文科学研究科に人間文化学専攻増設
	10月	宮城学院女子大学・短期大学設置50周年記念式典挙行
2000年（平成12年）	4月	宮城学院女子大学学芸学部 to 食品栄養学科、生活文化学科、発達臨床学科、国際文化学科設置
2001年（平成13年）	3月	宮城学院女子短期大学廃止
2003年（平成15年）	3月	宮城学院女子大学家政学科廃止
2005年（平成17年）	4月	宮城学院女子大学大学院人文科学研究科に生活文化デザイン専攻増設
2006年（平成18年）	10月	創立120周年記念式典挙行
2007年（平成19年）	4月	宮城学院女子大学学芸学部 to 心理行動科学科、児童教育学科設置
2008年（平成20年）	4月	宮城学院女子大学大学院健康栄養学研究科健康栄養学専攻設置
2009年（平成21年）	4月	宮城学院女子大学学芸学部生活文化学科を生活文化デザイン学科に名称変更 宮城学院女子大学大学院人文科学研究科生活文化デザイン専攻を生活文化デザイン学専攻に名称変更
2016年（平成28年）	4月	宮城学院女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科、教育学部教育学科、生活科学部食品栄養学科、生活文化デザイン学科設置
	10月	創立130周年記念式典挙行
	11月	宮城学院女子大学附属認定こども園「森のこども園」設置
2019年（平成31年）		大学開学70周年
	4月	宮城学院女子大学学芸学部児童教育学科廃止
2020年（令和2年）	4月	宮城学院女子大学学芸学部発達臨床学科廃止
2021年（令和3年）	4月	宮城学院女子大学学芸学部食品栄養学科、生活文化デザイン学科廃止
2022年（令和4年）	4月	宮城学院女子大学学芸学部国際文化学科廃止

